

# 岐阜県で豚コレラ疑似患畜(4例目)を確認

岐阜県関市のいのしし飼養施設において豚コレラの疑似患畜が確認されました(4例目)。

皆様におかれましては、人やもの、飼育されている豚・いのししの移動、さらに野生いのししとの接触に注意するとともに、十分な発生予防対策を行うようお願いいたします。

## 1. 発生施設の概要

所在地: 岐阜県関市(3例目の発生施設から約12km離れた施設)

飼養状況: いのしし(22頭)

施設概要: いのしし飼養施設

## 2. 経緯

- (1) 12月9日、岐阜県は、飼養いのししが異状を呈しているとの届出を受けて、当該施設に立入検査を実施しました。
- (2) 12月10日、当該いのししについて岐阜県中央家畜保健衛生所において病性鑑定を実施し、豚コレラの疑似患畜であることを確認しました(4例目)。

## 3. 豚コレラとは

- ・豚コレラウイルスを原因とする豚・いのししの家畜伝染病で強い感染力と高い致死率を特徴とする。
- ・感染豚は唾液、涙、糞尿中にウイルスを排泄し、感染豚や汚染物品等との接触等により感染が拡大する。
- ・治療法はなく、発見されれば殺処分される。
- ・豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはない。また、感染豚の肉が市場に出回ることはないが、感染豚の肉を摂取しても人体には影響はない。



家畜に異常等があれば、すぐに当所まで連絡をお願いします！

京都府中丹家畜保健衛生所 福知山市字半田371-2  
TEL 0773-25-1860 (休日・夜間は転送されます)